

在宅及び地域社会における失語症者との コミュニケーションについて(全2回)

私たち言語聴覚士は、通所、訪問、地域ケア会議、サービス担当者会議、住民運営の通いの場等の介護予防の取り組みを地域包括支援センターと連携しながら総合的に支援する役割が求められます。

現在、鳥取県西部には「失語症友の会（来多朗会）」「言の葉カフェ」といった失語症者が活動参加をする場を設ける取り組みもありますが、鳥取県東部、中部にはない状況です。そのため、失語症者が社会活動している場に関わる機会がある言語聴覚士はごく一部であり、東部、中部を始めとした病院・施設に勤務している多くの言語聴覚士は、発症後数か月での状態の時でしか関わりがなく、その方々の社会生活の状態把握には至っていません。本研修において「失語症に対するリハビリ」を担っている言語聴覚士がその知識を関係者に発信し、また「失語症者向け意思疎通支援者」の育成を行う能力を身に付けることで、失語症者の社会参加への支援が行える言語聴覚士を目指していきます。なお、本研修を修了した者は、修了者名簿として山陰言語聴覚士協会で管理し、市町村等からの依頼に活用します。

第1回 日時： 30年10月13日(土) 14時～17時 (受付13時20分～13時50分)
会場： アザレアコート会議室 (鳥取県米子市両三柳1400)
講師： 中村太一先生 (株式会社ハビサポ 代表取締役/言語聴覚士)
内容： 失語症デイサービスを通して見える失語症の方の生活、その対応

日時： 30年10月14日(日) 9時～15時 (受付8時20分～8時50分)
会場： アザレアコート会議室 (鳥取県米子市両三柳1400)
講師： 松橋菜実子氏 (錦海リハビリテーション病院/言語聴覚士)
野津有希氏 (松江赤十字病院/言語聴覚士)
内容： 「失語症者向け意思疎通支援者指導者養成研修」の伝達

第2回 日時： 30年 11 月11日(土) 9時～12時 (受付8時20分～8時50分)
会場： アザレアコート会議室 (鳥取県米子市両三柳1400)
アドバイザー： 失語症友の会の皆さま(予定)
内容： 地域で生活をされている失語症の方々との意見交換 等

対象 言語聴覚士(会員)

参加費 1,000円 (全2回分) ※1回のみ参加でも、参加費1,000円になります。

お知らせ※ アザレアコートこうほうえん会議室について

- ・ 指定の駐車場にお停め下さい(別紙参照)
- ・ 駐車台数に限りがあります。できるだけ乗り合わせでお越しください。
- ・ 参加者多数の場合は会場変更の案内をいたします
- ・ 机はありません。バインダー等をご持参ください。

申込先 鳥取市医療看護専門学校 言語聴覚士学科 西村宛 :別紙FAXにて受付

申込締切：各回開催1週間前まで、随時受け付けます

主催：一般社団法人 山陰言語聴覚士協会(鳥取県言語聴覚士会)